

# 見て、触れて、直接感じる体験を!

月

日

## 岐阜県文化財保護センターが、 本物の土器や石器を使った授業を提供!!

児童・生徒が「ふるさと岐阜」への誇りや愛着をさらに深めることができるよう、発掘調査で出土した本物の土器や石器などを学校でご活用いただく「出前授業」や「遺物等貸出し」などの事業を行っています。



### 「出前授業」

発掘調査で出土した本物の土器や石器などを当センターの職員が教室に持ち込み、児童・生徒のひとりひとりに「見て、触れて、直接感じる」学習を提供します。普段の学習では味わうことができない、本物を手にする感動をとおして、ふるさとの歴史に対する関心を高めます。



平成29年度の出前授業実績 ※のべ数

<校種>	小学校：78校	中学校：13校	高校：2校	大学：1校
<地域>	岐阜地区：29校	西濃地区：30校	美濃地区：14校	
	東濃地区：2校	可茂地区：2校	飛騨地区：17校	

小学校6年生の感想

『縄文土器はごつごつしていて丈夫そうなのにひびが入っていて不思議でした。弥生土器はつるつるしていて薄いし軽いのにまったくひびは入っていませんでした。本物の土器に実際に触れるような体験はもう二度とないと思うので、貴重な体験になりました。いろいろな場所で土器が見つかるということは、ぼくの家近くでも見つかるかなあとまってワクワクしました。』

中学校1年生の感想

『昔は今と違って、自然にあるものを利用し、それを削ったり磨いたりして使う目的に合わせて工夫されていて、すごいと思いました。昔の人はそれぞれの石の特徴を生かして「何かに使えないか？」と考えてその道具ができ、年を重ねるごとに進化して今があるのだと思いました。』

小学校の先生の感想

『児童が毎日生活している地域で発掘された土器に触らせていただいたり、指導要領のねらいに沿って授業をしていただいたりと、たいへん勉強になりました。子どもたちにとっても、改めて地域のよさを知る素敵な体験をさせていただきました。ありがとうございました。』

※出前授業は、内容に応じて複数回実施することが可能です。また、授業参観や研究授業等に活用していただくこともできますので、申し込みの際にご相談ください。

「遺物等貸出し」

発掘調査で出土した縄文土器、弥生土器、須恵器などの土器の破片や石器などの実物資料を、授業で活用いただくことができるように貸出しを行っています。また、昔の暮らしを模擬体験できるレプリカの貸出しも行っています。



縄文土器



石器



木製品のレプリカ

## 「授業に活かす考古学講座」

【総合教育センター研修講座】

小・中・義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の先生方を対象に考古学の成果を授業で生かす方法を紹介するとともに、「出前授業」やセンター所蔵の土器・石器などの活用方法について研修を行います（夏季休業中）。



## 申し込み

・「出前授業」「遺物等貸出し」は、当センターまで電話などでお気軽にご相談ください。  
当センターHPに申し込み用紙があります。

### 学校などでの活用

- ・教育普及事業のご案内 (PDF: 673KB)
- ・貸出セット (保管資料の活用)

**出前授業**  
本物の土器や石器を持って、学校へうかがいます。郷土の歴史や地域の文化財などを題材とした授業を行ってみませんか？

**見学・体験案内**  
発掘現場の見学や職場体験など、申し込みはこちらから。

[「発掘調査遺跡マップ \(外部サイト\)」](#)の使い方を紹介しています。小・中学校の歴史の調べ学習等で活用できます。小学生による活用例を紹介します。

※4、5月に出席授業を希望される場合は、3月中にご相談ください。

・「埋蔵文化財活用講座」は、各学校から総合教育センター研修講座申込みの手続きにしたがって申し込んでください。

<岐阜県文化財保護センター>

〒502-0003 岐阜市三田洞 1-26-1

TEL : 058-237-8550 FAX : 058-237-8551

e-mail : [c21807@pref.gifu.lg.jp](mailto:c21807@pref.gifu.lg.jp)

<岐阜県文化財保護センター 飛騨駐在事務所>

〒506-2121 高山市丹生川町坊方 2109

TEL : 0577-78-2212 FAX : 0577-78-2213

URL : <http://www.pref.gifu.lg.jp/kyoiku/bunka/bunkazai/21807/>